

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第6区分

【発行日】平成28年9月15日(2016.9.15)

【公開番号】特開2015-30509(P2015-30509A)

【公開日】平成27年2月16日(2015.2.16)

【年通号数】公開・登録公報2015-010

【出願番号】特願2013-161542(P2013-161542)

【国際特許分類】

B 6 7 D 1/08 (2006.01)

B 6 7 D 1/12 (2006.01)

【F I】

B 6 7 D 1/08 A

B 6 7 D 1/08 Z

B 6 7 D 1/12

【手続補正書】

【提出日】平成28年7月29日(2016.7.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

装置であって、

ハウジング；

ハウジング内に位置決めされ、水を含有する水容器；

高温の水及び低温の水を供給するように構成された水用蛇口；

水容器から室温の水を受け取り、受け取った水を冷却する冷水用タンクであって、冷水用タンク内の水を冷却するための冷却ユニットに接続された冷水用タンク；

水容器から室温の水を受け取り、受け取った水を加熱する熱水用タンクであって、熱水用タンク内の水を加熱するための加熱ユニットに接続された熱水用タンク；

水容器から冷水用タンク及び熱水用タンクへ水を供給し、水は更に水用蛇口に押し進められるポンプ；及び

ポンプと熱水用タンク及び冷水用タンクとの間に配置された流入弁であって、ポンプから熱水用タンク又は冷水用タンクへの水の流れを制御する流入弁  
を備え、冷却ユニットがハウジング内に位置決めされている装置。

【請求項2】

水の受け取りに関する水供給装置のユーザからの指令を受信する受信ユニットを更に備える請求項1に記載の水供給装置。

【請求項3】

受信ユニットからの指令を受け取り、水容器から水を圧送するための第1の指示をポンプに送信し、更に、ユーザの指令に従って、熱水用タンク及び冷水用タンクからなる群から選択される水用タンクへポンプから水を流すための第2の指示を流入弁に送信する制御ユニットを更に備える請求項2に記載の水供給装置。

【請求項4】

水が水用蛇口において受け取られる前に位置決めされる流出弁を更に備え、前記流出弁は水用蛇口への水の流れを制御し、前記流出弁は熱水用タンクから熱水用パイプを通して熱水を受け取り、冷水用タンクから冷水用パイプを通して冷水を受け取る請求項1に記載の

水供給装置。

【請求項 5】

流出弁は、熱水と冷水とを混合して室温の水が水用蛇口から供給されるように、水を交互供給にて水用蛇口に供給する請求項4に記載の水供給装置。

【請求項 6】

家庭のユーザに適合されている請求項1に記載の装置。

【請求項 7】

前記装置がキッチンカウンター上に載置される場合に、前記水容器をキッチンカウンター上で交換することを可能にする、請求項1に記載の装置。

【請求項 8】

前記装置は受信ユニットを更に備え、受信ユニットは、前記装置の表示デバイスに表示される複数のアイコンを含み、複数のアイコンのそれぞれは、前記装置によって供給される水の量を表す、請求項1に記載の装置。

【請求項 9】

水供給装置の高さは60センチメートルよりも低い、請求項1に記載の装置。

【請求項 10】

熱水用タンク内の水を沸騰させる沸騰ユニットを更に備える、請求項1に記載の装置。

【請求項 11】

前記装置は、水容器を載せる表面を更に含み、前記表面は、水容器を交換するときに前記装置から取り出し可能である、請求項1に記載の装置。

【請求項 12】

受信ユニットはエネルギー節約モードを更に含む請求項1に記載の装置。

【請求項 13】

エネルギー節約モードは、エネルギー節約モードを有効にするタイミングを選択するためのタイマーオプションを含む請求項12に記載の装置。

【請求項 14】

水容器が袋及び箱のパッケージユニットとして形成される請求項1に記載の装置。

【請求項 15】

流出弁は、熱水と冷水とを混合してユーザの選択した温度の水が水用蛇口から供給されるように、熱水用タンク又は冷水用タンクから水を交互に供給する請求項4に記載の装置。